

【催行確定！残僅か】

学生の今、行くしかない！
たくさん遊んで学ぶ旅

モンゴル

大自然・異文化交流ツアー

2025 6日間
3/3月 → 3/8土



大学生協テーマのある旅

モンゴル春旅！参加学生の生の声

※24年度 ツアー後アンケートより、そのまま抜粋！



Q01 特に印象に残ったことは？

雪山に登ってジップラインをしたこと！必死で登った後にジップラインで颯爽にかけていく経験は何者にも変え難い思い出です。

Q02 感想やご意見をご自由にどうぞ！

大自然を体験したり、たくさんの異文化に触れたり、心から感動した旅でした。世界の広さや美しさを実感して、自分の感性がより豊かになった気がします。また必ず行きたいです。



Q03 どういう人におすすめしますか？



- ・自分を見直したかったり、ストレスがたまっている人など、誰でも大歓迎です♪
- ・行ってぜったいに後悔しません！行くべき！

寒さなんて気にならない！

大自然 × 遊び

POINT①この時期ならではの&モンゴルだからこそその体験！銀世界を馬車でかけめぐって弓を射る。丘に登ってジップラインでゲルを草原を見渡す！馬やラクダに乗ってみる♪モンゴルの伝統舞踊にもチャレンジしてみる！1人より仲間がいる方が、遊びは断然楽しい！ここでしか味わえない景色の中でたくさん遊びます。

POINT② 学びと友情がかならずついてくる！見るだけ、聞くだけだけでは終わらない旅。遊びから体感し、そこに暮らす人々の生き様まで知ることができます。熟練ガイドや添乗員から文化背景の説明もあり、より深く、モンゴルの奥深さなど学べます。そして何より本気で遊べば、しぜんと旅仲間と仲良くなれます！



この経験が必ず人生の役に立つ！

ボランティア活動

活動① 遊びを通して子供達に日本文化を伝えよう！折り紙や習字など、自分ができることでOK。田舎の学校では外国人に初めて会う遊牧民の子供達もたくさん。日本の学生さん達の訪問を心待ちにしています。スマホに頼らずコミュニケーション！この経験が大事です。

活動② 遊牧民の家畜の命を守ろう！遊牧民は、赤ちゃん家畜を冬の寒さから守る為に服をこさえて着させ、自分の子供のように大切に育てます。でも布はとても貴重で高額。日本から着なくなった服などを持っていく、一緒に家畜の服作りをします。



今しかない感性を磨け！

大学生交流

POINT①日本語を勉強する学生に学ぼう！日本語学科の大学生とテーマに沿って交流をします。まだ数年しか日本語を勉強していないのに、ペラペラな学生さんや日本文化に詳しい学生さんも多数。その姿勢かに学ぶことがたくさんあります。

POINT② リアルにふれて、キャンパスライフを体験！テーマにそった交流会の後は、先生方も席を外します。学生だけのオフ会タイムは、自由トークで楽しめます！シャイな学生さんもお菓子の力をかりて話を切り出せるので安心を！モンゴルの同世代はどんなものを食べて、放課後何をしているのか！？大学の図書館を訪問したり、学食でごはんを食べたりして、同世代を生きる大学生のリアルに迫ります！

